



(注) 本資料は2月19日時点の
情報であり、今後変更に
なる可能性があります。

今後の関西経済について

2026年2月26日
近畿経済産業局長
武田 家明

つながり・交流の拡大・深化：「外交」

第1回 2025年日本国際博覧会成果検証委員会資料より引用

- 公式参加者（参加国・地域、国際機関）のナショナルデー・スペシャルデーがそれぞれ設定されており、その他の来訪も含めて、**王族・首脳級・閣僚等が計150か国・国際機関から延べ約600名来訪**。
- お互いにパビリオンの展示内容を紹介しながら、打ち解けた雰囲気での意見交換が行われるなど、通常の**国際会議とは違った形の外交の機会となり、各国との関係構築に大きく寄与**した。
- **日本館でも約170の国・機関から延べ約1.2万人の賓客**を受け入れるとともに閣僚級の二国間会議も実施。
- また、東京においても、**総理が万博に際し来日した要人と約50件の会談・表敬等**を実施。

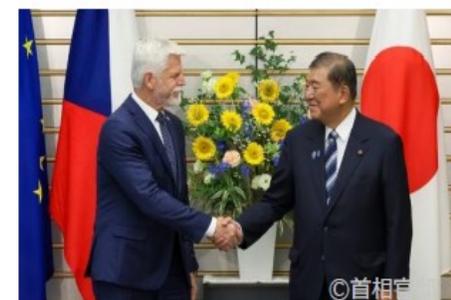
シンガポール：リー・シェンロン上級大臣（8/24）@万博



ペルー：ボルアルテ大統領（8/8）@官邸



チェコ：ペトル・パヴェル大統領（7/25）@官邸



中国：何立峰副総理（7/11）@万博



米国：ハツセント財務長官（7/19）@万博



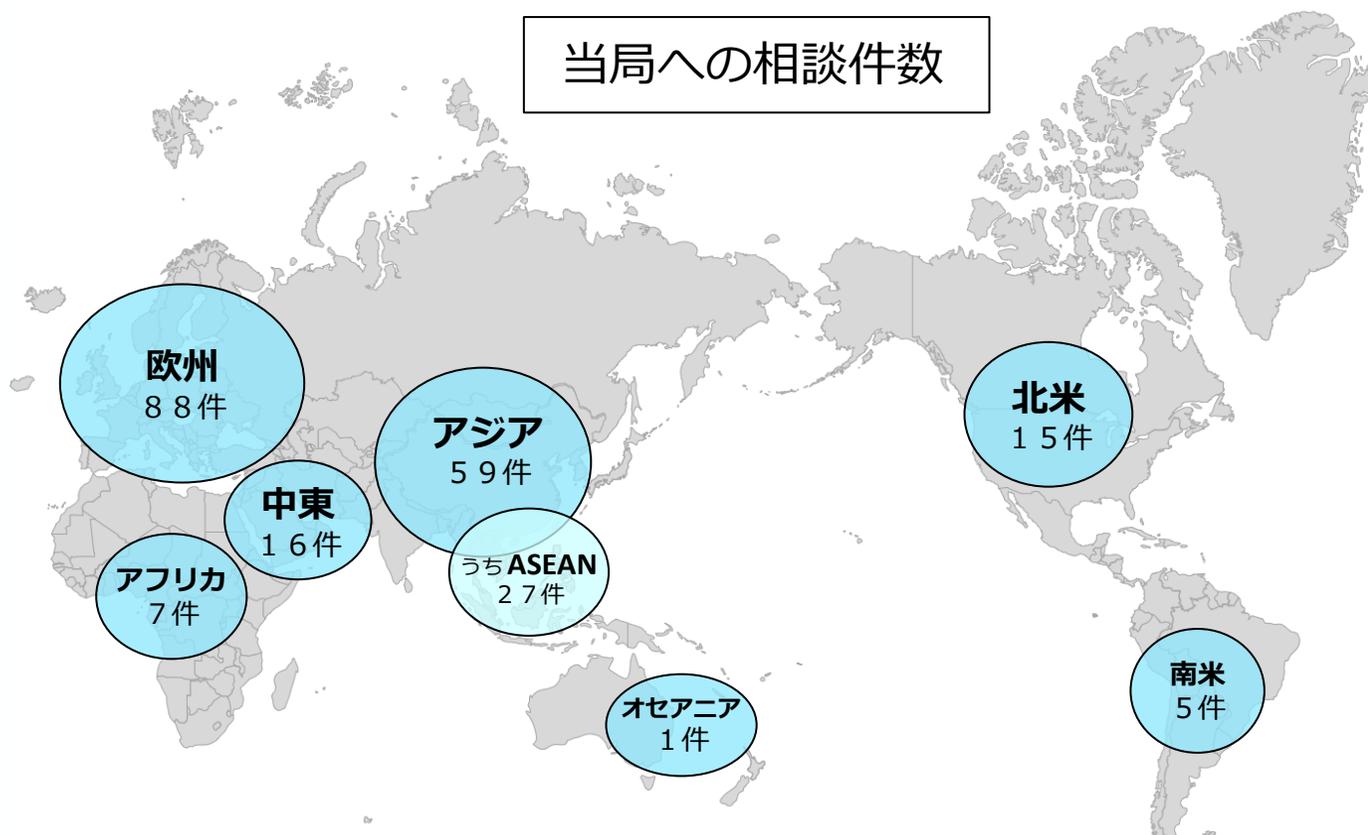
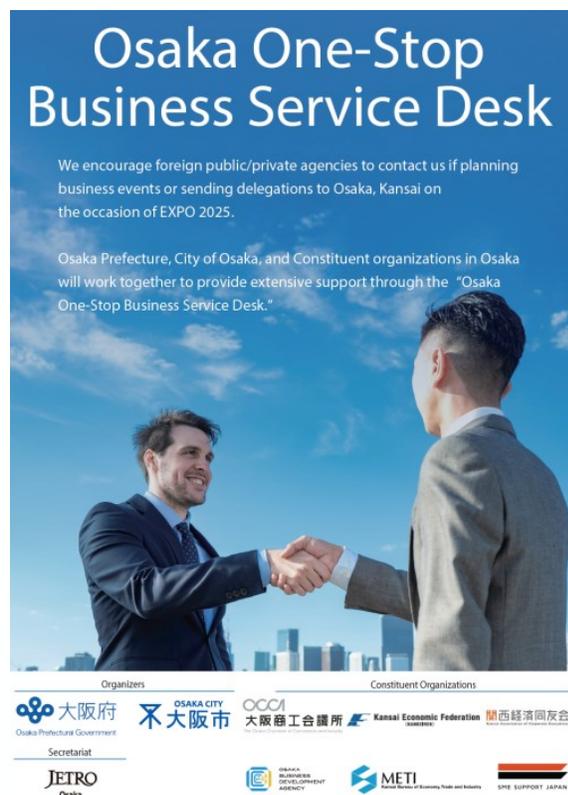
豪州：サム・モスティン連邦総督（9/3）@万博



万博参加国・地域等による行事／訪問団等対応

大阪海外ビジネスワンストップ窓口に対して、**1,119件の相談**があり、対応。（2025年10月末時点）

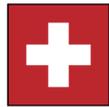
うち、外国政府機関や経済団体等から**当局**に対して、**58カ国・地域**から、**191件の行事や訪問団への協力要請**があり、最大限柔軟に対応を実施した。（2025年4月1日～同10月13日）



関西に立地する総領事館・領事館との関係深化

各国・地域が関心を有するテーマにおいて、具体的な取組を通じて更なる連携の可能性を高めた。

スタートアップ



「GSE領事館セッション」(9/17)
在大阪オランダ総領事館、在大阪スイス領事館との連携

脱炭素・エネルギー



「スイス・日本エネルギーデイズ2025」(9/25)
在大阪スイス領事館主催

情報通信・コンテンツ



「情報通信・コンテンツ産業に関する
パネルディスカッション」(9/4)
在大阪・神戸インド総領事館主催

スタートアップ



「関西日韓経済フォーラム」(9/30)
駐大阪大韓民国総領事館との共催

技術交流



「英国テムズバレー商工会議所テックツアー」(9/2)
在大阪英国総領事館との連携

若手人材交流



「ODOSプロジェクト」(10/9)
在大阪タイ王国総領事館との連携

未来社会の実験場（2025大阪・関西万博）

カーボンニュートラル実現に資する具体技術を先行的に実装・体感

● 世界最大のフィルム型ペロブスカイト太陽電池の屋外設置【積水化学工業】

バスシェルターにフィルム型ペロブスカイト太陽電池を250mに渡り設置して照明に利用。



Source: https://www.sekisui.co.jp/news/2023/1390849_40075.html

● アンモニア発電【IHI】

2MW級ガスタービンによるサイト実証試験を実施し、万博会場の電力の脱炭素化を実施。

Source: https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/pdf/Action_Plan_Ver.4.pdf

● 水素混焼発電の実施【関西電力】

会場外での実証と万博会場への電力供給

※ 既設火力発電所の大型ガスタービンを活用した発電は日本初

Source: https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/pdf/Action_Plan_Ver.4.pdf

● 大気からのCO₂分離回収実証【実証エリア（RITE）】

「RITE 未来の森」では大気からCO₂を直接分離・回収するDAC（Direct Air Capture）の装置をはじめ、ネガティブエミッション技術を紹介。

Source: https://www.rite.or.jp/news/events/EXPO_DAC250122.pdf

● 水素燃料電池船【岩谷産業】

水素燃料や電気を動力とする次世代船舶を運航し、国内外の来場者に次世代船舶の技術を体感



Source: <https://www.iwatani.co.jp/jpn/hydrogenfuelcellship/>



Source: <https://www.expo2025.or.jp/expo-map-index/map/>

● CO₂を吸収するコンクリートを活用したドームの設置【鹿島建設】

※ 同コンクリートを現場施工によりドーム躯体へ活用した事例は世界初



Source: https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/pdf/Action_Plan_Ver.4.pdf

● 食品廃棄物（生ごみ）と空気中のCO₂を活用したメタネーション実証・展示【大阪ガス】

e-メタンを製造し、迎賓館厨房およびガスコージェネレーション設備で実証実験。



Source: https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2025/1786486_58387.html

「関西における成長分野ポテンシャルマップ」

大阪・関西万博で披露される新技術・サービス等や今後関西において強みとなり得る成長産業等について、分野・項目ごとに現状・課題・今後を整理したポテンシャルマップを作成・公表。

13分野・項目

- スタートアップ
- 空モビリティ
- 水素・アンモニア
- 次世代太陽電池
- SAF・CO2分離回収
- 蓄電池
- 半導体
- バイオものづくり
- 再生医療
- メドテック・ヘルステック
- 自動運転・MaaS
- ロボット・AI
- 産学官連携イノベーション基盤



「地域未来戦略」で取り組む内容

令和7年12月4日 第1回地域未来戦略本部資料より引用し、当局抜粋

地域未来戦略

(所信演説) “地域を越えたビジネス展開を図る中堅企業を支援し、大胆な投資促進策とインフラ整備を一体的に講ずることで、地方に大規模な投資 を呼び込み、地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成していくことで、「地域未来戦略」を推進します。”

地域ごとに産業クラスターを戦略的に形成するとともに、地場産業の付加価値向上と販路開拓を協力を支援

地域ごとに戦略産業クラスター計画を策定

※日本成長戦略会議で挙げた戦略分野を中心に、地域のコミットメントを得ながら、知事とも連携し策定。

知事主導で 各都道府県における地場産業の 成長プランを策定

戦略17分野

日本成長戦略本部資料より引用し、当局抜粋

- ①AI・半導体
- ②造船
- ③量子
- ④合成生物学・バイオ
- ⑤航空・宇宙
- ⑥デジタル・サイバーセキュリティ
- ⑦コンテンツ
- ⑧フードテック
- ⑨資源・エネルギー安全保障・GX

- ⑩防災・国土強靱化
- ⑪創薬・先端医療
- ⑫フュージョンエネルギー
- ⑬マテリアル（重要鉱物・部素材）
- ⑭港湾ロジスティクス
- ⑮防衛産業
- ⑯情報通信
- ⑰海洋

分野横断的課題

- ①新技術立国・競争力強化
- ②人材育成
- ③スタートアップ
- ④金融
- ⑤労働市場改革
- ⑥家事等の負担軽減
- ⑦賃上げ環境整備
- ⑧サイバーセキュリティ